

南あわじ市



農業委員会だより

第9号

平成23年9月発行

編集・発行 南あわじ市農業委員会

〒656-0492

南あわじ市市福永358番地1

TEL.(0799)43-5029 FAX(0799)43-5126

～かけがえのない農地と担い手を守り、力強い農業を作る「かけ橋」～

新しい農業委員が決定しました

任期：平成23年8月1日～平成26年7月31日



任期満了に伴う改選により当選した委員30名と、選任による委員6名全員が出席して南あわじ市農業委員会総会が8月1日、三原市民ホールにて開催されました。総会では、中田勝久市長より選任委員への辞令交付の後、会長及び会長職務代理者、地区役員の変選が行われました。

会長就任の挨拶



農業委員会会長
船本 泰生

皆様には、常日頃より地域農業の振興・発展のため、農業委員会の活動・業務にご理解ご協力をいただいておりますことを心より御礼申し上げます。

今年、農業委員会委員の改選の年に当たり、新たに選挙区委員三〇名・議会推薦委員四名（内女性三名）・農協推薦委員一名・土地改良区推薦委員一名の三六名が誕生致しました。

八月一日の総会に於いて、委員各位の推挙により、南あわじ市農業委員会会長の重任を拝命することになりました。

若輩、浅学非才ではありますが、農業委員会の成すべき任務の重要性は大きなもので、その理念である『かけがえのない農地と担い手を守り、力強い農業を作るかけ橋』に従って地域農業の発展の一助となるよう努力致しますので、皆様のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

今、我が国の農業は大きな転換期を迎えているといえます。政治の不安定により、猫の目のように変化する農政、環太平洋自由貿易協定（TPP）、消費の低迷による野菜価格の低迷、生産資材の高騰、耕作放棄地の増加、など問題をあげれば次々に出てきます。

このような状況下ではありませんが、南あわじ市の基幹産業である農業の将来が明るく、農業者やそ

の担い手が夢や希望の持てるものとなるよう、関係諸機関と共に各種施策に取り組み、南あわじ市の『かけがえのない』優良な農地が将来へ受け継がれるよう地域に根ざした活動に取り組みたいと思っています。

農業委員会と事務局が一丸となつて皆様の負託に応えるため活動して参りますので、重ねてのご協力ご支援を心よりお願い申し上げます。就任の挨拶といたします。

会長職務代理者 就任のご挨拶



農業委員会
会長職務代理者
阿部 幸弘

今回委員改選があり、その後の役員選考会での推挙により、この度南あわじ市農業委員会会長職務代理者に就任致しました。

何分若輩者なので恐縮しておりますが、会長の補佐役として一生懸命頑張りたいと思います。

また、これから南あわじ市農業委員として、三年間の活動の同じスタートラインに立たれた皆さまと、南あわじ市農地行政の基本構想に寄り添い、農地法等の法令を遵守しながら、南あわじ市の農業及び農業者の明るい未来を信じて活動し、三年後のゴール地点では、お互いに満ち足りた笑顔を見合えるような活動をしていきたいと考えております。皆様のご支援ご協力を宜しくお願い申し上げます。

新しい農業委員



田村 壽雄
三原地区協議会長
(社家・久保・段・浦壁・黒道・喜来・富田・籠池)

農地を悩みの種と感ずる人が多い。この悩みの解決方法を共に考え判断したい。



竹谷 勲
(津井全域・阿那賀全域・伊加利全域)

遊休農地の減少と、農地としての有効活用に向け、努力したいと思っております。



不藤 又夫
(広田上・市場・不藤・広田南・堂丸団地・県住緑広田)

農業委員として認識を深め自覚し、地域農業発展に努めたいと思います。



井實 和正
(徳原・中山・三洋)

農地情報の収集に努め、農地の効率的な利用を促進していきたいです。



原口 守博
(国上)

南あわじ市農業の発展のために努力いたします。

農協推薦



長谷川 光男
(慶野・北浜・樺田・宝明寺)

農業委員の職責を自覚し、地域農業の活性化に努めます。



伊吹 榮子
(古津路・北方・塩浜・江尻)

皆様の御意見・御協力を頂きながら、地域・農業の発展に努めます。

議会推薦



富山 文昭
(長田・土井)

皆様方のご協力を賜りながら、公平かつ公正に努めて参ります。



東良 政雄
(馬回・寺内・大久保)

農業委員の仕事が果たせるか心配ですが、地域の相談相手になればと思っております。



**三原地区協議会副会長
竹田 孝司**
(小椋列・西川)

環境と農地を守る活動をします。



大住 正幸
(志知川・西路)

地域農業の将来展望を少しでも切り開く活動ができたらと思っております。



**緑地区協議会長
長尾 文和**
(中筋)

地域をいかに農家の地位向上に寄与する為、その一員として努力して参ります。

土地改良区推薦



菱池 正幸
(流・委文・高)

地域農業の活性化の為に助となることを考えています。



武田 昌起
(入田・養宜中・養宜上)

後継者が夢を持ち、夢を実現できる様、智慧を借り取り組んで参ります。



**西淡地区協議会長
佐藤 繁俊**
(高屋・戒日寺・脇田)

農業者の為の農業委員会、頼りがいのある委員として、精進いたします。



**ひろち ともはる
廣地 智治**
(山添・川向・中田・大丸・みどり・が丘・川向住宅・川向岡住宅)

遊休農地の有効利用と、担い手育成に少しでも役に立てればと思います。

議会推薦



**ひろうち くにお
廣内 邦夫**
(大椋列・下幡多・松田)

農業委員として、職務を全うします。



谷 和代
(上中原)

試行錯誤しながら、農業の発展を願い、少しでも役立つ人になりたくてです。

議会推薦



**西淡地区協議会副会長
曾根 健**
(湊全域)

皆様の役に立てる様、頑張りたいと思っております。



**緑地区協議会副会長
福岡 敏信**
(神道・庄田・安住寺)

農地の諸問題に真剣に取り組む、地域農業発展に努めます。

新しい農業委員



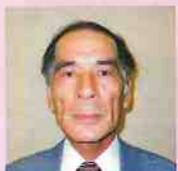
藤原 基延
(北所・南上・経所・南所・城家・小路)
ほ場整備の推進と早期完成に取り組む。



山口 久雄
(市・十一ヶ所・徳長・新・二三條)
農業の発展と、農家の地位向上の為、地域の相談役として、努力する。



南淡地区協議会長
金一 輝彦
(上町・下町・塩屋町・佐野・中西)
公平・公正かつ農業委員としての自覚を持ち、農業発展の為に頑張ります。



西山 勇次
(稲田南・伊賀野・高原)
委員皆様と地域のために少しでも、お役に立てればと、願っています。



堀井 滋
(青木・福永・内行寺・小井・善光寺)
農地を所有・借りているみなさんの為に成る様に立つ様努力したいと思えます。



山下 清一
(松本・佐礼尾・難波・中島下・中島大・中島上)
地域農業の振興発展と農業後継者の育成のため努力します。がんばろう農業！



坂口 康子
(福良全域)
農業委員としての自覚を持ち、責任ある行動に努めます。
会 議 推 薦



坂東 真二
(野田・牛内・東山・生子・高萩・福井・福井北)
農業委員としての自覚を持ち、活力ある農業発展の為に頑張りたいと思います。



松下 文夫
(上幡多・山所・掃守)
南あわじ市農業の発展に、地域の方々と共に努力します。



印部 悦次
(八幡東・八幡西・八幡南・八幡中・八幡北・立川瀬・西田・辻川原)
公正・公平・和の心を持って、がんばります。



立川 善久
(新田北・新田中・筒井・潮美台)
地域農家が安心して農業が営める環境作りに努めます。



農業委員会会長職務代理者
阿部 幸弘
(吹上町・西町・丸田・東町)
いつでも身近な所で、農地のご相談を待っています。お気軽に声を掛けて下さい。



眞野 文夫
(鳥井・立石・国分・新庄・野原・徳野)
南あわじ市農業の活性化のため、共に頑張ろう。



江本 一成
(灘全域・沼島全域)
耕作放棄地の問題に取り組みたい。



南淡地区協議会副会長
土井 豊
(鍛冶屋・賀集)
農業者の代表として大切な農地を守り農業発展に貢献できるように努めます。



農業委員会会長
船本 泰生
(奥・口・飯山寺・南北・志知・鉾)
南あわじ市農業の発展と、農地の保全のため、努力いたします。

申請書等審議日程

南あわじ市農業委員会では、毎月次の日程により申請書等の受付、審議、許可を行っています。申請についてのご相談は、お早めに願います。

- 申請書等受付締切 毎月5日 (閉庁日の場合は前日)
- 総 会 毎月20日頃

許可・届出が必要です

- 「許可」が必要
 - ・農地を転用(☆を除く)
 - ・農地を売買
 - ・農地の入札に参加
- 「届出」が必要
 - ・農地を二〇〇㎡未満の農業用施設用地に転用
 - ・農地を相続・取得
 - ・二〇〇㎡以上のビニールハウス建設
 - ・農地の貸借を解約

詳しくは農業委員会事務局にお問合わせ下さい。
☎ 〇七九九四三三二二九

農業者の皆さん、 老後の備えは万全ですか？



老後生活は、こんなに長い！

65歳からの平均寿命は…

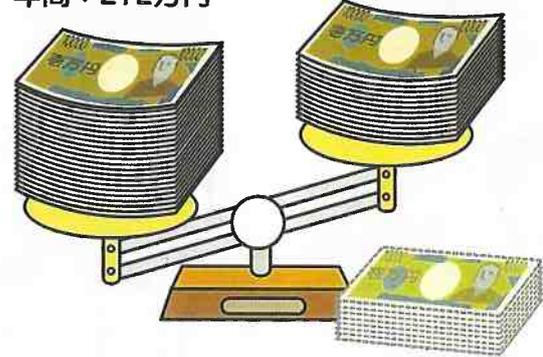


老後生活は、こんなにお金がかかる！

夫婦2人の場合

老後の家計費
年間：272万円

国民年金だけでは…
年間：158万円



年間：114万円(1か月あたり約10万円) **不足**

農業者年金は老後生活を**がっちりサポート**



農業者年金のメリット

- 少子・高齢次代に強い積立方式の年金!
- 終身年金で80歳までの保証付き!
- 支払った保険料は全額社会保険料控除!
- **手厚い政策支援! 保険料に国庫補助も**

～農業者の方なら広くご加入いただけます～

一定の要件を満たす方に月額最高1万円、
通算すると最大で216万円

農業者年金の試算額

加入年齢	納付期間	試算額		
		性別	保険料2万円	保険料3万円
20歳	40年	男性	91万円	136万円
		女性	79万円	118万円
30歳	30年	男性	60万円	90万円
		女性	52万円	78万円
40歳	20年	男性	35万円	53万円
		女性	31万円	46万円
50歳	10年	男性	16万円	23万円
		女性	14万円	20万円

公的年金
ならではの
税制上の
優遇措置

※この試算は、65歳までの付利率が2.30%、65歳以降の
予定利率が1.55%となった場合の試算です。
付利率2.30%は農業者年金において期待される運用収
益をもとに設定した率、予定利率1.55%は農林水産省告
示(H21.4.1施行)により定められている率です。

保険料支払いによる節税効果の試算(所得税・住民税)

税率	保険料の額が		
	月額2万円 (年額24万円)の場合	月額5万円 (年額60万円)の場合	月額6.7万円 (年額80.4万円)の場合
15%の場合	36,000円	90,000円	120,600円
20%の場合	48,000円	120,000円	160,800円
30%の場合	72,000円	180,000円	241,200円

● 各種の金額が節税効果で、保険料支払い後も運用される税率に変動がないもの
として試算しています。

年金説明会の様子



老後の備えは、
農業者年金で安心!

【お問い合わせ】

南あわじ市農業委員会
あわじ島農業協同組合本所

TEL 0799-43-5029
TEL 0799-42-5200